

# WXT530シリーズ

# ウェザートランスミッター

VAISALA

Product Spotlight

## 持続可能な未来のための信頼できる気象観測

手頃な価格でコンパクト、用途に応じた高精度な気象観測項目の計測が可能

すべての気象観測用途が気象ステーションのような大掛かりな費用や規模を必要とするわけではありません。一方で、耐久性とデータの信頼性については、気象ステーションと同等の、24時間365日信頼できるレベルが多く用途で必要とされています。



## 主な特長

ヴァイサラ独自の一体型センサ技術を採用し、風向風速の計測にはWINDCAP®超音波風向風速センサを採用しています。

簡単に交換できるPTUモジュールには、大気圧計測用の静電容量式BAROCAP®センサ、湿度計測用の静電容量式HUMICAP® R2センサ、気温計測用の白金測温抵抗体センサが内蔵されています。

圧電式検知器を使用したRAINCAP®センサにより、溢水、目詰まり、濡れ、蒸発による損失を生じることなく雨を計測します。

6つの異なる構成により、気象観測項目の正確な組み合わせを提供し、お客様の特定のニーズを満たします。

さまざまなデジタル通信モードにより、ほとんどの気象モニタリングプラットフォームと簡単に統合できます。

自己診断機能を使用して、計測の安定性を自動的に検証します。

オプションのサーモスタットにより制御されたヒーターをトランスデューサーのヘッドとアーム内に取り付けることで、着氷性の雨や雪による凍結を防ぎ、寒冷地や高湿環境でも運用することができます。

## ヴァイサラが選ばれる理由

気象・環境観測のグローバルリーダーとして、ヴァイサラは持続可能な未来のために信頼性の高い気象観測を提供しています。85年以上にわたって培ってきた経験と、北極および南極から火星に至るまで、世界170か国以上での実績によって、より良い、より安全な日常生活のために、最も信頼性の高い正確な気象および気候情報を提供することに取り組んでいます。

当社の観測機器と気象情報は、精度と信頼性の業界最高水準として知られています。サステナビリティのリーダーとして、私たちは気象学の専門家が気候変動をよりよく理解し、予測し、説明できるよう支援しています。私たちは、気候変動対策やすべての人にとってより良い地球を実現するための新たな方法を探求し続けます。

WXT530シリーズ ウェザートランスミッターは、風速、風向、雨、温度、湿度、気圧の計測値をコンパクトで手頃なパッケージとして提供する独自のセンサシリーズです。WXT530シリーズは、一体型センサ技術を採用しており、運用コストやメンテナンスコストを最小限に抑えることができます。デジタルとアナログのインターフェースにより簡単かつ柔軟に統合を行うことができ、他社製のセンサをWXT530シリーズの一部のモデルに接続して、独自の気象観測ハブを構築することもできます。

お客様のニーズと予算に合わせて適切な気象センサ機能を選定いただけるように、ヴァイサラはWXT530シリーズにさまざまなモデルを用意しています。

### 高い柔軟性

WXT530シリーズは、6つの主要な気象観測項目である、気圧、温度、湿度、雨、風速、風向を多様な組み合わせで計測する気象観測向け計測機器シリーズです。モードと電源の選択範囲が幅広いため、用途に応じた気象観測項目を選択するだけで最適なモデルを決定することができます。また、寒冷地での精度を高めるオプションのヒーター機能を全モデルで使用できます。低消費電力のWXT530シリーズは動作電源をソーラー発電で賄うことができるので、環境に配慮した用途にも適しています。

### 容易な統合と拡張

WXT530シリーズは、費用対効果の高い気象モニタリングシステムの優れた基盤となります。コンパクトで設置が容易であり、メンテナンスの手間もほとんどかかりません。WXT530シリーズは、デジタルおよびアナログ通信の幅広い接続オプションを提供し、他社のデータ収集プラットフォームに簡単に統合できます。新たに搭載されたModbus RTUインターフェースにより、さまざまな産業向け用途の自動化システム、計装システム、制御システムとの統合が容易になっています。他社製センサの追加を可能にするアナログ入力オプションにより、日射量、水位、積雪深、外部温度センサなど、アレイを拡張することができます。

### 耐久性と信頼性

WXT530シリーズは、費用効率に優れたメンテナンスフリーでの運用に重点を置いています。可動部品のないWXT530シリーズの各モデルは耐久性に優れ、現場校正が可能で、メンテナンスはほぼ必要ありません。

